

公募型プロポーザル結果一覧

業務名 (又は調達物品の名称、規格及び数量)	広島県移住希望者向け 生成 AI 活用対話型フロントエンドシステム構築業務		
業務場所 (又は納入場所)	広島市中区基町 10 番 52 号 広島県総務局県庁情報システム担当 (広島県庁舎本館 3 階)		
履行期間 (又は納入期限)	契約締結日から令和 7 年 1 月 31 日まで		
公募型 プロポーザル 結果	商号又は名称	総合値	選定結果
	株式会社 N T T データ 株式会社 N T T データ中国	336	◎

※ 公募型プロポーザル参加者の「評価基準に基づく評価項目別の総合値」(別記様式第 6 号の 2) を作成し添付すること。

※ 「選定結果」欄は、決定された者の欄に◎を記載すること。

評価基準に基づく評価項目別の総合値

評価項目		配点	参加者別評価値
			株式会社 N T Tデータ 株式会社 N T Tデータ中国
1 基本方針	本業務を実施するに当たっての基本的な考え方や業務のポイント等が押さえられており、本業務の内容・趣旨を理解した上で実施する意欲があるか。	20	15
2 基本仕様	①移住希望者用インターフェースが使いやすいか。 ・利用までの操作フローはわかりやすいか。 ・利用開始までのステップは適切か。 ・直感的に理解できる操作方法か。 ・利用者の多様性に十分な配慮（ユーザビリティ及びアクセシビリティ）がなされる計画か。	60	48
	②対話型フロントエンドシステムの将来構想はあるか。 ・どの程度本業務以降も利用可能なフロントエンドシステムとなるか（ノウハウだけか、システムが低コストで流用可能か）。	60	42
	③管理者向けインターフェースはどの程度の機能を有するか ・データの追加が可能か、可能な場合どのような手法・形式か。 ・使いやすいUIとなっているか。 ・利用促進のための検討に活用可能な情報が取得できるか。	20	17
	④情報源となる HIROBIRO. 等からの情報の取得・処理の方法は適切か。 ・回答の精度を向上させるための情報取得・処理における工夫があるか（汎用性が高ければ高評価）。 ・DoboX のデータを処理する方法は適切か。 ・リアルタイムの取得・処理も可能か。	40	30
	⑤選定した生成 AI の性能はどうか。 ・AzureOpenAI の GPT-4 系と比較して、どの程度の性能とされているか。 ・新たな LLM が出た際に容易に変更が可能か。	20	16
	⑥ハルシネーション・不正利用を起こさないための工夫はされているか。 ・現状考え得るベストプラクティスとして提示された手法は十分か。 ・スケジュールにおいて、試行錯誤を行うための猶予を設けているか。	60	45

	⑦生成 AI に係るセキュリティ対策は十分か。 ・オプトアウトの実施や本県のセキュリティポリシーに沿った十分な設定がされるか。 ・個人情報の誤入力を防ぐための対策がなされているか。	20	16
	⑧その他、仕様書に記載の要件を満たしているか。	20	13
3 実施方法	①仕様書に沿った実施内容・実施体制・実施方法となっているか。仕様書と異なる手法を提案する場合は、本業務の性質上適切な手法か。	20	15
	②本業務に関わるメンバーは生成 AI に関する十分な知見を持っているか。生成 AI を活用したシステム構築（試行含む）の実績を有しているか。	20	15
	③スケジュールは予期せぬトラブルによる進捗遅延に耐えうる予定となっているか。または、遅延要因を十分予想できているか。	20	15
4 コスト	①構築に係るコスト	20	10
	②運用に係るコスト	20	10
5 その他自由提案	①移住希望者向けに展開する自由な提案があれば評価する。 例：移住を促進するために有効と思われる機能、HIROBIRO.の利用登録を促進するための表示等	20	14
	②その他、本業務の目的に資する自由な提案があれば評価する。	20	15
総合値（委員全員の評価値の合計）		460	336

※ 別記様式第 6 号の 1 に添付すること。

※ 「評価項目」の「配点」欄には、あらかじめ公表した各評価項目の配点に委員数を乗じた数値を記載し、「参加者別評価値」欄には、各委員の評価値の合計値を記載すること。

※ 「総合値（委員全員の評価値の合計）」の「配点」欄には、配点の合計を記載し、「参加者別評価値」欄には、参加者別評価値の合計値を記載すること。